

プラスチック製品設計・金型設計・射出成形プロセスの検証と最適化

ご案内

よりよいプラスチック製品を作るためには、製品設計・金型設計・成形プロセスの最適化が必要です。そのためには、製品設計や金型設計の妥当性を設計段階で検証することで、成形プロセスで発生する成形不良や問題点を把握し、事前に対策することが重要です。

本セミナーでは、[金型内の現象の把握](#)と[成形不良が発生する原因の理解](#)による効果的な対策方法や、成形プロセスが[製品強度](#)や[金型変形](#)に与える影響についてご紹介します。ご参加をお待ちしております。

セミナー内容

1部：樹脂流動解析でわかること・できること ～金型の中で、なにが、おきているか～

1. 成形不良にまつわる基礎知識
不良原因の理解に必要な成形メカニズムや金型内の現象から、成形不良が発生する要因をご説明します。
2. 効果的な不良対策方法や設計最適化
金型内部で起きている現象をMoldflowで観察しながら、不良予測～対策への道筋をご紹介します。

2部：プラスチック製品における構造解析 ～成形プロセスを考慮した構造解析の必要性～

1. 成形プロセスが与える製品強度
樹脂充填挙動で変化する繊維配向を考慮した構造解析をご紹介します。
2. 金型内部圧力を考慮した射出成形金型の強度設計
成形時の樹脂流動圧による金型変形解析をご紹介します。

開催要項

開催日時	2018年8月3日(金) 13:30～16:30 (受付開始13:10)
開催場所	名古屋ダイヤビルディング (名古屋駅 徒歩3分)
参加費	無料 (事前申込制)
定員	30名 *定員に達した時点で締切させていただきます

お申し込み方法

セミナーの詳細内容、お申し込みは弊社ホームページよりお願いいたします。

<http://www.rccm.co.jp/seminar/1865.html>

*同業他社様からのお申し込みは、お断りさせていただきます。

*掲載内容は、変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

定員に達した時点で締切させていただきますので、お早目にお申し込みください。